

① 機種一覧表

NO.	機 種	床 面 積	間 口	奥 行	積 雪 強 度
1	BJX-065A	0.31㎡(0.09坪)	600mm	515mm	3100N/㎡ ※安全のため、100cm以上積もらない ように雪下ろしをしてください。
2	BJX-065C				
3	BJX-065D				
4	BJX-065DP				
5	BJX-065E				
6	BJX-065EP				
7	BJX-067D	0.45㎡(0.14坪)	900mm	755mm	
8	BJX-067E				
9	BJX-095A	0.46㎡(0.14坪)		515mm	
10	BJX-095C				
11	BJX-095D				
12	BJX-095E				
13	BJX-097D	0.68㎡(0.21坪)	755mm		
14	BJX-097E				
15	BJX-099D	0.81㎡(0.25坪)	905mm		
16	BJX-099E				
17	BJX-115A	0.57㎡(0.17坪)	1100mm	515mm	
18	BJX-115C				
19	BJX-115D				
20	BJX-115E				
21	BJX-117D	0.83㎡(0.25坪)		755mm	
22	BJX-117E				
23	BJX-119D	1.00㎡(0.30坪)	905mm		
24	BJX-119E				
25	BJX-135C	0.68㎡(0.21坪)	1320mm	515mm	
26	BJX-135D				
27	BJX-135E				
28	BJX-137D	1.00㎡(0.30坪)		755mm	
29	BJX-137E				
30	BJX-139D	1.19㎡(0.36坪)		905mm	
31	BJX-139E				

② 主要部材仕様

品番	主 要 部 材	材 質 (JIS番号)	呼び厚さ (mm)
①	ベ ー ス	溶融亜鉛めっき鋼板/SGCC-F12 (JIS G 3302)	1.2 + 1.0
②	ベ ー ス 下 枠	〃	1.2 + 1.0
③	側 板	〃	0.5 (0.6)
④	屋 根	〃	0.6
⑤	壁 パ ネ ル	〃	0.5
⑥	扉	〃	0.6
⑦	床 パ ネ ル	〃	0.6
⑧	棚 板	溶融亜鉛めっき鋼板/SGCC-F12 (JIS G 3302) または電気亜鉛めっき鋼板/SECC-E8 (JIS G 3313)	0.6<0.5>
⑨	アンカープレート	溶融亜鉛めっき鋼板/SGCC-F12 (JIS G 3302)	2.3
⑩	コ ー ナ ー 金 具	〃	1.6

()内はC,D,E高さを示す。< >内はD515用を示す。

① ②

③ その他の部品仕様

部 品 名	材 質	表 面 処 理 ・ 色
ボ ル ト	冷間圧造用炭素鋼線材 (SWRCH 10R)	電気亜鉛めっきEp-Fe/Zn8(三価)+ZECコート またはEp-Fe/Zn[4-C2]
ネ ジ 板	一般構造用圧延鋼材 (SS400)	電気亜鉛めっきEp-Fe/Zn8(三価)+ZECコート
棚 フ ッ ク	冷間圧延鋼板	電気亜鉛めっき Ep-Fe/Zn [4-C2]
アジャスターボルト	普通鉄線 (SWM)	
把 手	A E S樹脂またはA S A樹脂	ファインシルバー
錠	亜鉛合金ダイカスト 2種	ニッケル-クロムめっき Ep-Zn/Cu+Ni, Cr [10]
鍵	黄銅板 (C2801P-H)	ニッケルめっき Ep-Bs/Ni [5]
ボルトキャップ	A E S樹脂またはA S A樹脂	ファインシルバー
ヒ ン ジ	ステンレス鋼板 (SUS304)	——
ラ ッ チ	ポリブチレンテレフタレート樹脂	——
フ ッ ク バ ー	ステンレス鋼線 (SUS304)	——
P フ ッ ク	ステンレス鋼線 (SUS304)	——

④ 表面処理及び塗装

- (1) 塗装する素地は下地処理をするものとし、脱脂、水洗工程を経て化成処理をしております。
- (2) 塗装は高耐候性粉体ポリエステル樹脂を使用し、静電塗装後熱風乾燥炉にて焼付けます。
- (3) 膜厚及び塗装色は下表に示す通りです。

塗 装 部 品	膜 厚		塗 装 色 (マ ン セ ル 番 号)
	屋 外 面	屋 内 面	
ベ ー ス	40 μ m以上	40 μ m以上	ミストグレー (N7)
ベ ー ス 下 枠	〃	〃	
側 板	〃	〃	
壁 パ ネ ル	〃	〃	
屋 根	〃	〃	
床 パ ネ ル	〃	〃	
棚 板	-	〃	
コ ー ナ ー 金 具	-	〃	
ア ン カ ー プ レ ー ト	40 μ m以上	-	
扉	〃	40 μ m以上	CG: チャコールグレー (-) PS: プラチナシルバー (-) JG: ジェードグリーン (-) EB: エボニーブラウン (-)

⑤ 耐久性

◎塗装面

項 目	試験内容	試験規格
(1) 耐 食 性	5%塩水を噴霧する耐塩水噴霧性試験に500時間耐えること。	JIS K 5600-7-1
(2) 耐 塩 水 性	3%塩水に浸す浸せき法による耐液体性試験に96時間耐えること。	JIS K 5600-6-1
(3) 耐 衝 撃 性	500mmの高さから500gのおもりを落とすデュポン式による耐おもり落下性試験に耐えること。	JIS K 5600-5-3
(4) 鉛 筆 硬 度	硬度Hの鉛筆法による引っかき硬度試験に耐えること。	JIS K 5600-5-4
(5) 付 着 性	1mm間隔のクロスカット法による付着性試験に耐えること。	JIS K 5600-5-6
(6) 耐 候 性	サイクルAのキセノンランプ法による促進耐候性試験に360時間耐えること。	JIS K 5600-7-7

◎開口部の可動

項 目	試験内容	試験規格
(1) 開 閉 繰 返し 耐久性(開き戸)	開き戸は、開閉繰返し試験に耐えること。	JIS A 6603